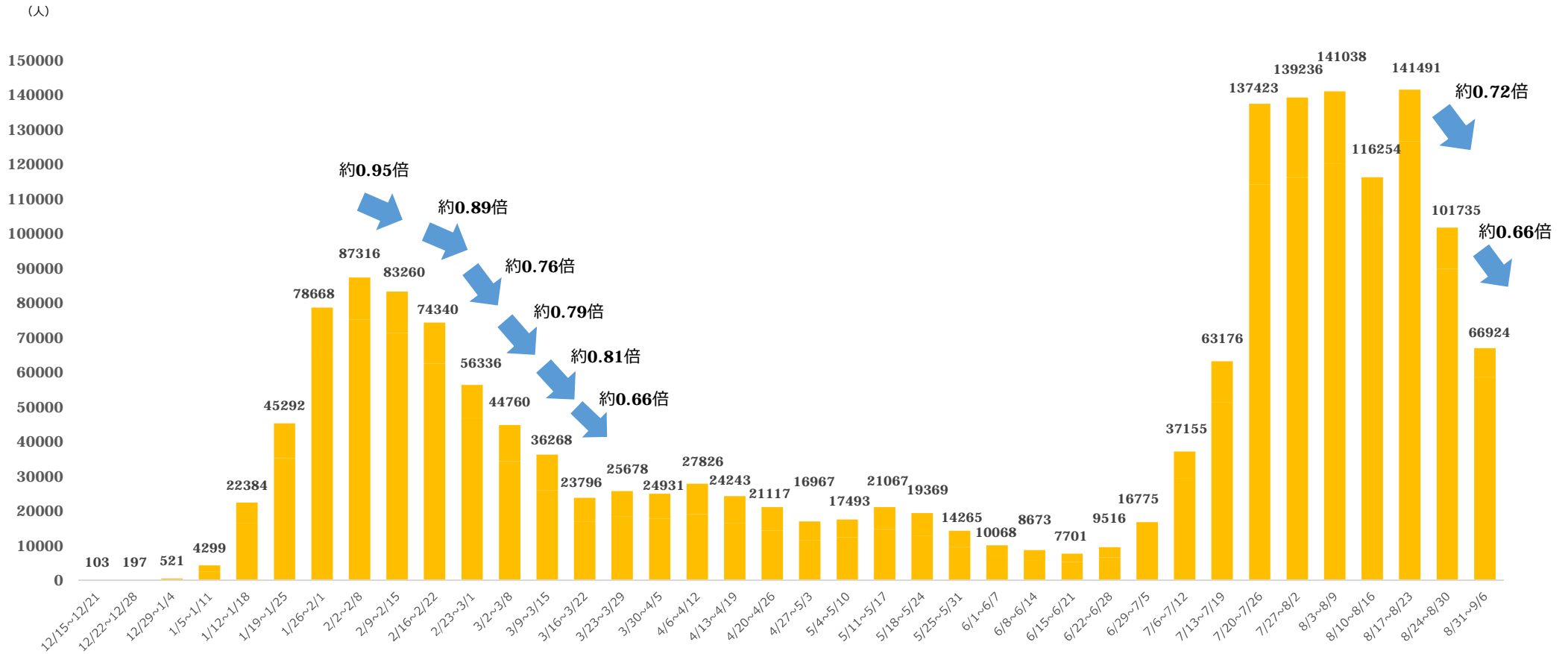


7日間毎の新規陽性者数(9月6日時点)

フリップ①

◆ 新規陽性者数の前週比は約0.66倍と、第六波の減少速度をやや上回る速度で減少。
直近1週間の新規陽性者数は約9,561人/日。

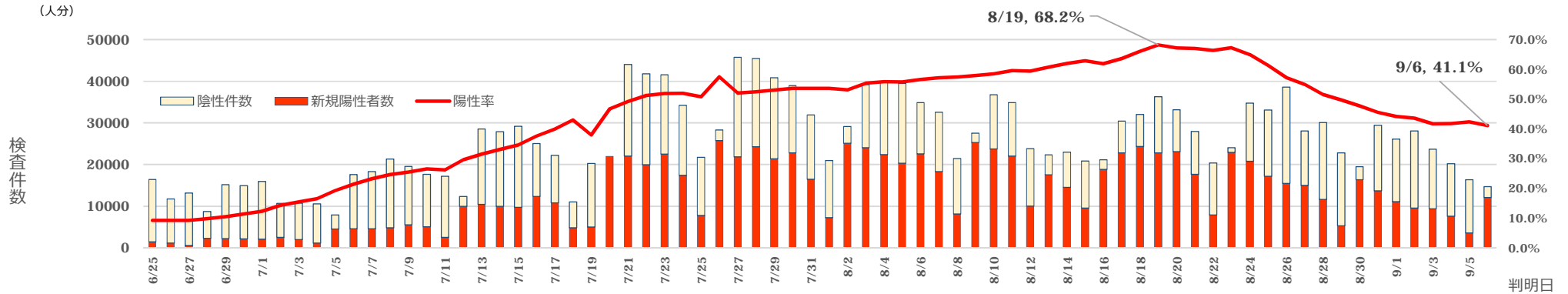


検査件数と陽性率（9月6日時点）

フリップ②

- ◆ 陽性率は、9月6日時点で41.1%。
- ◆ 自費検査の陽性判明率は、8/22～8/28で9.7%、無料検査は5.9%で減少傾向。若年輕症者無料検査センターでの陽性率は23.3%で減少傾向。

【行政検査】



※算出方法：「1週間の陽性者数（疑似症を除く）／1週間の検体採取をした人数」 ※ 陽性者数には、若年輕症者オンライン診療スキームにより発生届が提出された人数を含むが、検査件数には、当該スキームに基づく検査数を含めていない

【自費検査】

自費検査提供機関（府内に営業所がある自費検査のみを提供する民間会社等）及び新型コロナ検査実施事業者（薬局等）において有料で実施した検査件数

期間	自費検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
8/15～8/21	7,697 件	1,121 名	14.6 %
8/22～8/28	6,479 件	628 名	9.7 %

【無料検査】

新型コロナ検査実施事業者（薬局等）で実施された検査件数
(ワクチン検査パッケージ・対象者全員検査等定着促進事業と感染拡大傾向時の一般検査事業の合計)

期間	無料検査件数	(参考値) 陽性判明数	陽性判明率
8/15～8/21	102,010 件	8,951 名	8.8 %
8/22～8/28	99,122 件	5,895 名	5.9 %

【若年輕症者無料検査センター】

若年輕症者無料検査センターで実施された検査件数

期間	若年輕症者無料検査件数	陽性者数	陽性率
8/15～8/21	23,686 件	8,672 名	36.6 %
8/22～8/28	24,283 件	5,654 名	23.3 %

※このほか、高齢者施設等（入所・居住系）の従事者に対する抗原キット定期検査を実施。

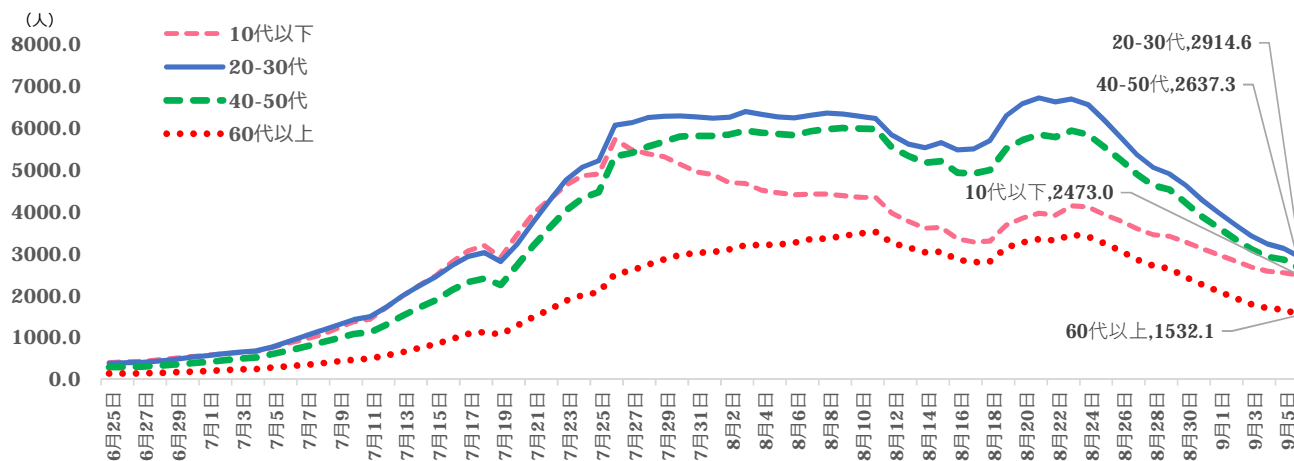
※陽性判明数の中には、府外に発生届が提出されている人や確定診断されていない人も含まれるため、陽性判明数は参考値としている。
(陽性者数は、国のシステム（HER-SYS）上、行政検査、自費検査、無料検査、若年輕症者無料検査センターのいずれかで陽性となったかは区別ができない。)

年代別新規陽性者数の推移 (9月6日時点)

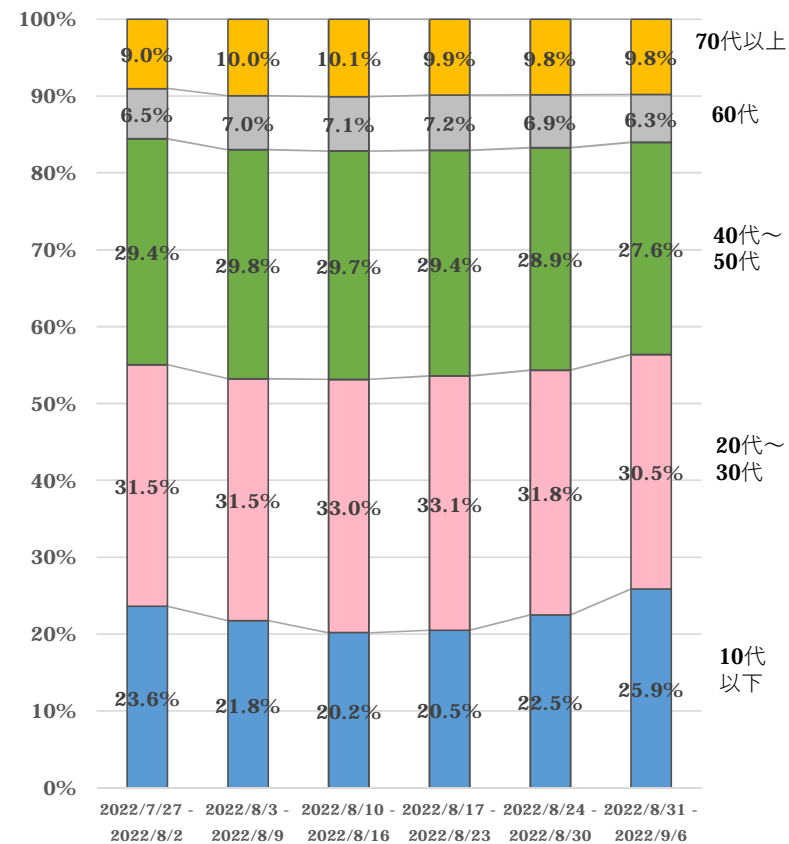
フリップ③

- ◆ 年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) は、減少傾向が継続。
- ◆ 直近1週間の新規陽性者の年齢区分 (全陽性者数に占める割合) は、60代以上が依然高く、直近1週間で16.1%。また、10代以下の割合が増加し、25.9%。

【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) の推移】



【陽性者の年齢区分 (割合、1週間単位)】



【年代別新規陽性者数 (7日間移動平均) 前日増加比】

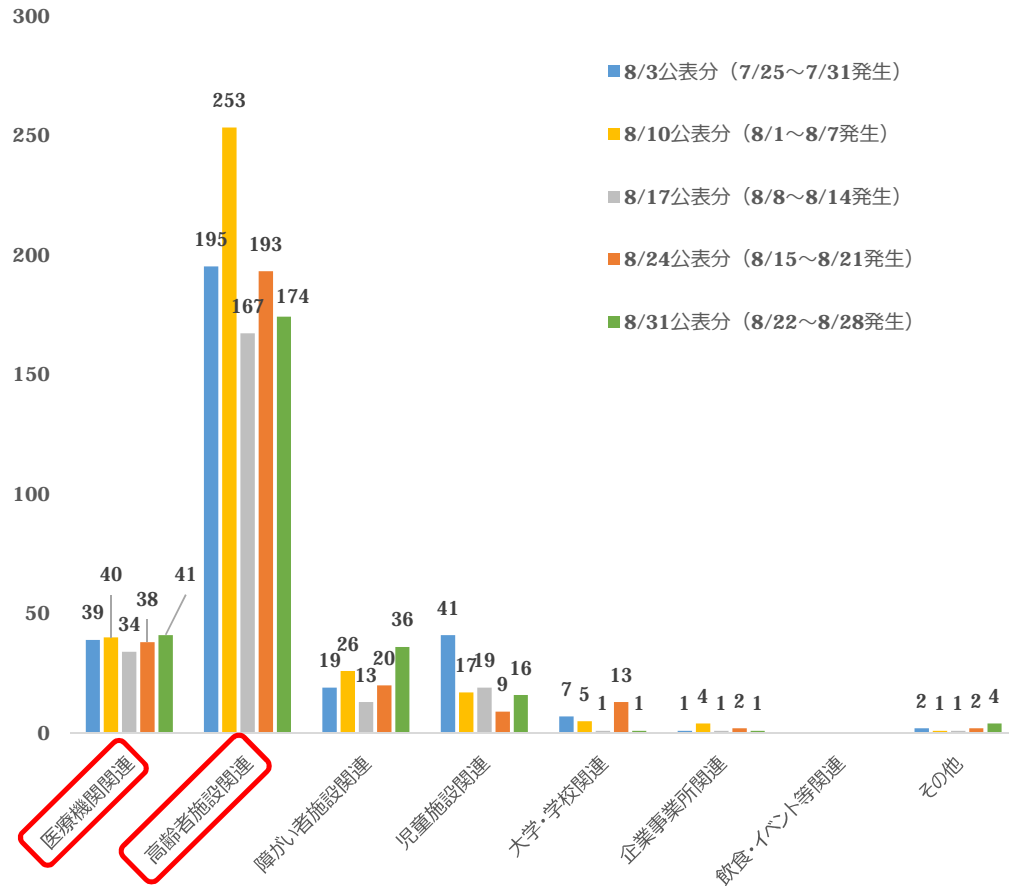
	8/23	8/24	8/25	8/26	8/27	8/28	8/29	8/30	8/31	9/1	9/2	9/3	9/4	9/5	9/6
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
10代以下	1.06	0.99	0.96	0.96	0.95	0.96	0.99	0.96	0.95	0.95	0.95	0.95	0.96	0.99	0.97
20~30代	1.01	0.98	0.94	0.93	0.93	0.94	0.97	0.94	0.92	0.93	0.93	0.93	0.94	0.97	0.93
40~50代	1.03	0.98	0.95	0.95	0.93	0.95	0.98	0.93	0.92	0.93	0.93	0.93	0.94	0.98	0.93
60代以上	1.04	0.99	0.95	0.95	0.93	0.95	0.98	0.92	0.93	0.93	0.92	0.93	0.94	0.98	0.93

前日増加比が1を超過した日

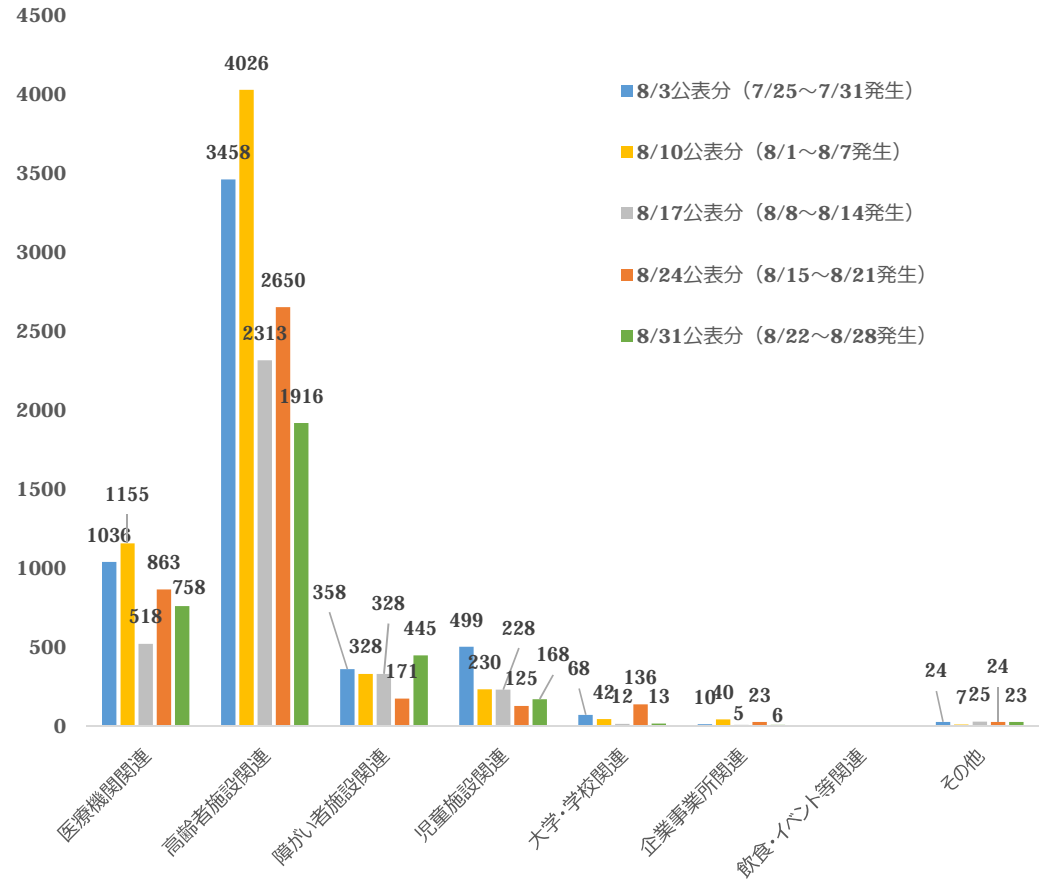
クラスター状況【実数】（発生週別）（8月31日公表時点）

◆ 8月22日から28日までの1週間で発生した医療機関関連や高齢者施設関連クラスターの件数は、概ね横ばいで推移し、依然、多く発生。

クラスターの施設数



クラスターの陽性者数

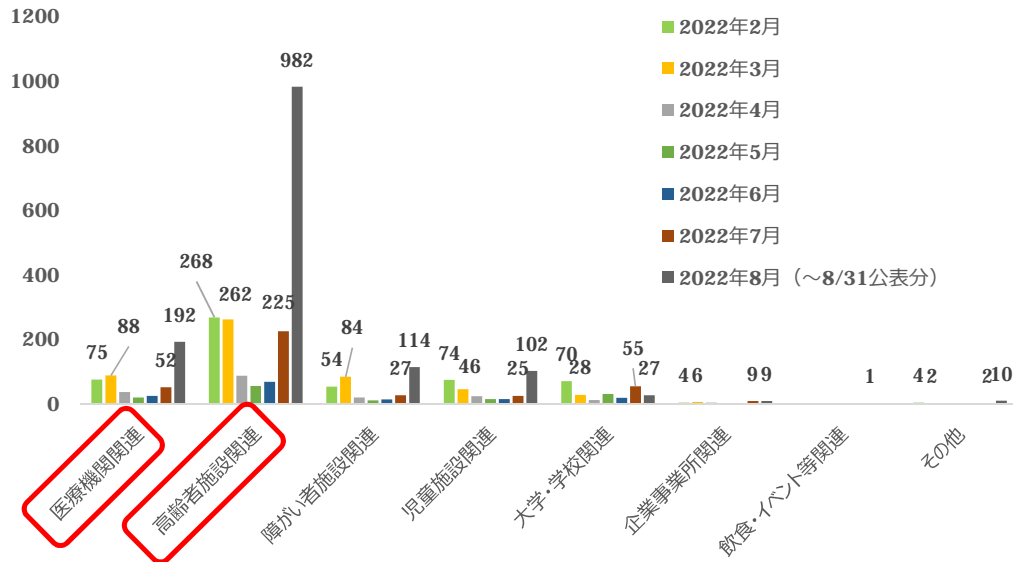


クラスター状況【実数】（公表日別 月単位）（8月31日公表時点）

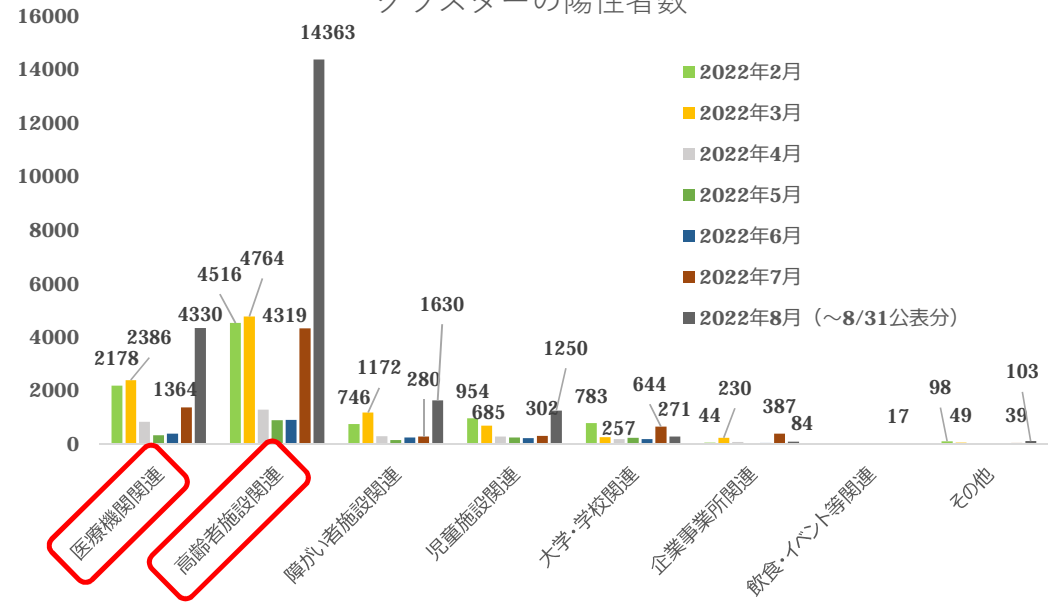
フリップ⑤

- ◆ 8月（31日公表時点）のクラスター発生施設数及び陽性者数は、医療機関関連及び高齢者施設関連で急増。
- ◆ 1施設あたりの陽性者数（単純計算）は、第六波に比べると少ない（ただし規模の大きいクラスターが一部存在）。

クラスターの施設数



クラスターの陽性者数



クラスター発生数 (8/31公表(8/28発生)時点)		第六波 (190日)	第七波 (65日)
医療機関 関連	施設数	268	245
	陽性者数	6,601	5,732
高齢者施設 関連	施設数	797	1,209
	陽性者数	13,397	18,752

【参考】1施設あたりの陽性者数（単純計算）

	第六波 (ピーク時)		第七波
	2月	3月	8月 (31日公表(8/28発生)時点)
医療機関 関連	29.0人 (2,178人/75施設)	27.1人 (2,386人/88施設)	22.6人 (4,330人/192施設)
高齢者施設 関連	16.9人 (4,516人/268施設)	18.2人 (4,764人/262施設)	14.6人 (14,363人/982施設)

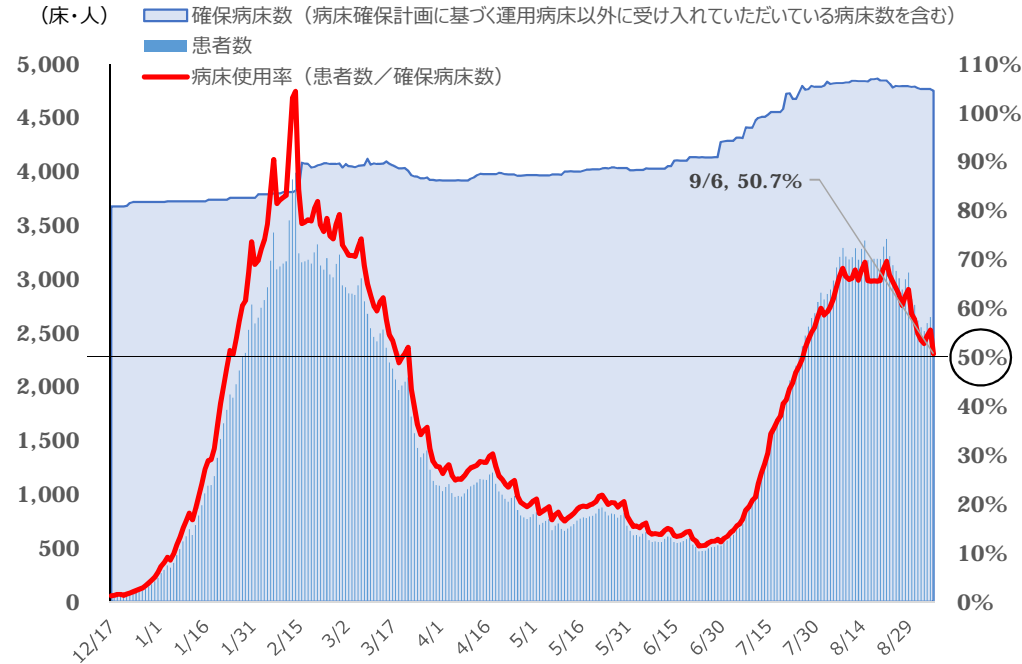
※ 8月は収束していないクラスターを含む。また、オミクロン株は感染性が高いため、規模の大きいクラスターが一部存在。

◆ 重症及び軽症中等症の病床使用率は、9月6日時点で50.7%と減少傾向。

● 病床使用率・運用率

9月6日現在 **病床使用率50.7%**
病床数 4,749床 入院患者数 2,407人

確保病床数・病床使用率・入院患者数



※大阪モデル赤信号消灯の目安は、以下すべてが目安に達した場合

- ①病床使用率 7日間連続 50%未満
- ②重症病床使用率 (府定義) 7日間連続 40%未満

● 重症・軽症中等症病床使用率・運用率(9月6日時点)

	使用率	運用率
重症	8.9% (53人/594床)	16.4% (53人/324床)
軽症中等症	56.7% (2,355人/4,155床)	57.8% (2,355人/4,077床)

- ※ 9月6日に、受入医療機関に対し、軽症中等症病床についてフェーズ5 (緊急避難的確保病床を除く) への移行を通知
- ※ 病床数には、病床確保計画に基づく確保病床以外の受入病床数を重症病床1床、軽症中等症病床20床を含める。
- ※ 軽症中等症患者数には、コロナは軽症中等症だが、その他疾病で重症病床における入院加療が必要な患者数47人を含める。

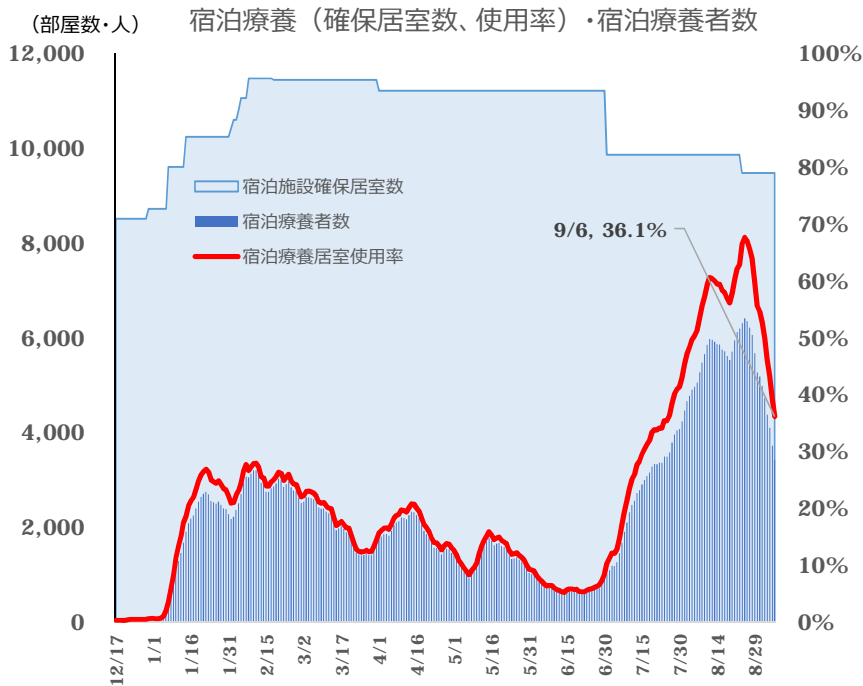
- ◆ 宿泊療養施設居室使用率は、9月6日時点で**36.1%**と減少。
- ◆ 現在、自宅待機している方（自宅療養者数、入院・療養等調整中者数の合計）は**123,525人**と減少傾向。

● 宿泊療養施設使用状況

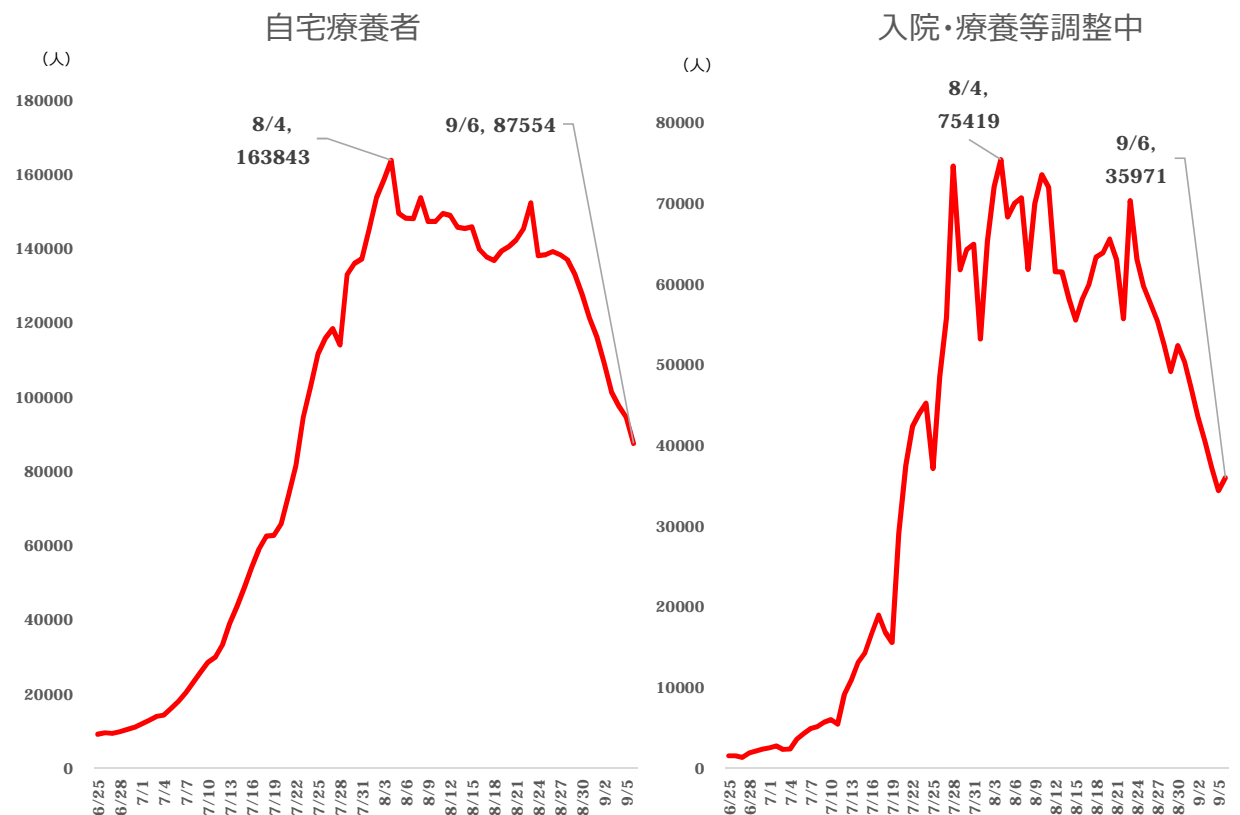
9月6日現在 使用率36.1%

居室使用数9,480室 療養者数 3,427人

運用率36.3%（運用居室数9,448室）



● 自宅療養者数と入院・療養等調整中の数



空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金 採択結果① フリップ⑧

- ◆ 2025年大阪・関西万博での空飛ぶクルマの実現に向け、大阪において空飛ぶクルマを活用したビジネス展開をめざしている民間事業者の取組みを支援
- ◆ 補助対象事業の公募を行った結果、申請のあった15件のうち、**8件**の事業に対し補助金交付を決定

概要

【公募期間】 令和4年6月30日～7月29日 【事業実施期間】 令和4年度末まで
【対象事業】 「大阪版ロードマップ」に定めるアクションプランに基づき大阪府域で行う
実証実験、調査・検討、社会受容性向上に向けた取組み
【補助額】 1件あたり上限**1,000万円** 【補助率】 1 / 2 以内

選定事業のポイント

■ 機体メーカー、商社・事業会社、運航事業者などが業種を越えてチームを組んで参画 **《計34社》**

- 機体メーカー エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン、SkyDrive、Volocopter GmbH など
- 商社・事業会社 オリックス、兼松、住友商事、丸紅、三井物産 など
- 運航事業者 ANAHD、JAL、朝日航洋、小川航空、ヒラタ学園 など

■ 海外機体メーカー製の実機実証飛行、展示・試乗会の開催

- 米LIFT AIRCRAFT
空飛ぶクルマ実機の有人実証飛行
- 独Volocopter GmbH
空飛ぶクルマフルサイズモデル機体の展示・試乗会

有人の実証飛行は
全国初！



▲LIFT AIRCRAFT



▲Volocopter GmbH

空飛ぶクルマ都市型ビジネス創造都市推進事業補助金 採択結果②

フリップ⑨

選定事業一覧

幅広い取組みを選定

(予算額 3,000万円)

事業区分	採択事業名	応募代表事業者
実証実験	① エアモビリティ統合運航管理プラットフォーム事業	三井物産(株)
	② 大阪周辺における空飛ぶクルマの最適な飛行経路と必要な装備品の検証	エアバス・ヘリコプターズ・ジャパン(株)
調査・検討	③ 無人機管制システムによる大阪版空飛ぶクルマ運航シミュレーション	住友商事(株)
	④ 大阪市内中心部における空飛ぶクルマの離着陸場利活用に向けた可能性調査 2.0	オリックス(株)
	⑤ 大阪府内における離着陸場候補地の設置検討調査	兼松(株)
社会受容性向上に向けた取組み	⑥ 大阪における空飛ぶクルマ社会実装に向けた実証実験 ～大阪府民と共に空飛ぶクルマの世界を実現へ～	丸紅(株)
	⑦ 大阪府内における空飛ぶクルマのある未来像啓発(社会受容性醸成)	(株)SkyDrive
	⑧ 「空飛ぶクルマ出前授業」及び「フルサイズ機体モデル展示・試乗会」の開催	Volocopter GmbH

「大阪府赤ちゃんの駅マップ」への環境データの追加

- ◆ 大阪府では、全市町村と連携し、外出先で授乳やおむつ替えができる場所をスマートフォンなどで簡単に確認できる「大阪府赤ちゃんの駅マップ」(計2,113地点、令和4年8月30日時点)を作成し、令和3年2月より公開
- ◆ お出かけの際に、光化学スモッグや熱中症に注意いただくため、「光化学オキシダント」や「暑さ指数」のデータを追加



〈データ追加後イメージ〉



光化学スモッグ

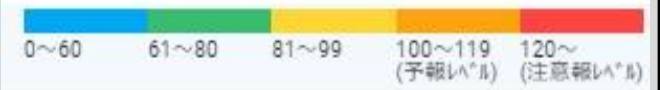
暑い時期は目やのどに痛みが生じる光化学スモッグが発生しやすいため、その原因となる光化学オキシダントが高くなる場合に、注意報等を発令



雲マークをクリックすると、光化学オキシダント濃度の直近の測定値を色別に表示



光化学オキシダント濃度 (ppb) 直近の測定値



暑さ指数

暑さ指数※について3日後までの3時間ごとの予測値を公開
(※気温や湿度などを考慮した熱中症予防のための数値)



太陽マークをクリックすると、暑さ指数を色別に表示



暑さ指数(WBGT)予測値



※1 21以上 25未満 ※2 25以上 28未満 ※3 28以上 31未満

OSAKA女性活躍推進月間について①

フリップ①

- 大阪の男女共同参画に関する府民意識調査から、性別役割分担意識が根強く残っている中、コロナ禍で女性の家事負担が増加するなど、女性が抱える課題がさらに顕在化
- 大阪府では、9月を「OSAKA女性活躍推進月間」とし、女性が輝く大阪の実現のために、国や経済団体等と連携してオール大阪で女性活躍を推進する啓発事業等を実施

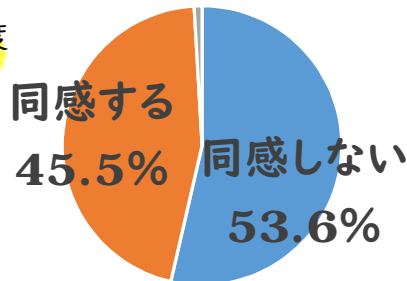


男女共同参画にかかる現状

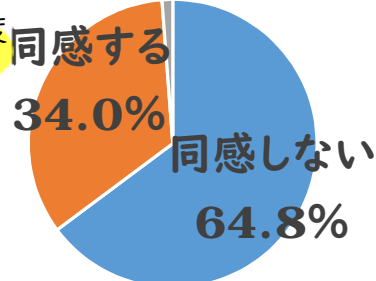
■性別役割分担意識

Q 男は仕事、女は家庭という考え方について

H26年度
調査



R元年度
調査



「同感する※」の数値は平成26年度の調査から10ポイント以上改善しているものの、いまだ性別役割分担意識は根強い
※「そう思う」「どちらかというと思う」の回答を「同感する」とした場合

出典：大阪府「男女共同参画社会に関する府民意識調査」（平成26年度、令和元年度）

■コロナ禍で顕在化した女性が抱える課題

(1) 家事負担が増えた 配偶者と小学生以下の子どもがいる世帯

女性70.0% 男性40.4%

(2) 収入が減った・なくなった

女性31.0% 男性25.5%

(3) 女性の就業率

大阪府 51.1%
(全国平均52.2%)



出典：大阪府「コロナ禍が女性に及ぼす影響に関する緊急アンケート」（令和2年度）
出典：総務省「労働力調査」（令和3年度）

OSAKA女性活躍推進月間について②

フリップ⑫

男女共同参画に関する府民の理解を深めるため、「ドーンdeキラリ2days2022」を開催
～関係団体等と連携したセミナーや相談会など、全28のプログラムを実施!～

開催日 9月16日(金)・17日(土) **会場** ドーンセンター(最寄駅:天満橋) **参加費** 無料

○女性活躍推進セミナー

WEB視聴可

◆日時 9月16日(金)14:00～15:40

◆基調講演

アンコンシャス・バイアスを乗り越えろ!
～わたし、職場、社会が取るべきアクションとは?～
講師:大崎麻子氏

(ジェンダースペシャリスト)

◆事例発表

(第5回男女いきいき表彰受賞事業者)

- 株式会社関西みらい銀行
- 株式会社ダイアナ



○府民向けトークショー

WEB視聴可

◆日時 9月17日(土)11:00～12:00

◆内容 おとう飯(はん)始めよう!
～みんなで家事シェアやってみよう～



出演:イシバシハザマ
(石橋氏、ハザマ氏)

○働く女性・働きたい女性のための相談会

WEB相談可

◆日時 9月16日(金)・17日(土)
10:00～16:30

◆内容 離職・仕事探し、生活相談等に、
専門機関の相談員が応じます

○理系女子大学院生IRISに聞く! 理系の魅力

◆日時 9月17日(土)14:00～16:00

◆内容 理系で活躍する先輩が、理系進学
のきっかけや理系の魅力をお伝え
します

*女性のための相談窓口「女性のためのコミュニティスペース」をドーンセンター内に開設(令和4年4月1日～令和5年3月31日)して
いますので、ぜひご利用ください(予約不要、相談料無料)

開設時間: (火)～(金)13時～18時、(土)10時～18時、(日・祝)10時～17時